楊貴妃

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-001
国立国会図書館

次分

我まゝ志らぬ篠目乃ゞく道を
明ぼくと思ひ其　是ハ唐玄宗
皇帝に清かんを家方士まゝ以
扨も我君まゝ清わきとたゝしく
ましまのなりにぞをおもむ
都をも清りしゞ志たまふ事
よわ寄ゝ無雙乃美人を目紛ふ

書 17.10.-6 国会図

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-002
国立国会図書館

楊家乃姫たるにより清て王母我
楊先妃とかうけ然せさ孫子面
あ清て馬嵬の原よりまし来ひ
中て以後に清門まけうを紛ひ
急我魂魄乃あ王の我即て宗社
との宣旨に任を上碧落下黄泉
まで即中をともでらに魂魄乃

あ王の我志しけは愛に以まる
華葉宮に以ふけれ程に此度
蓬葉宮に出ふ急は 上三の 即祇行幻も
の所清て下りてもぐ〳〵だまり
あ王の八ろうとし我波路を
わ我そ行永新国乃うに見えし
崎山乃ぐさ落うわ祇若桃申に

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-003
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

こゝ世乃國よ
詞
いろ〳〵程
ぼ〳〵
上ゟ
〳〵
こゝ
こゝ
こゝ

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-005
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-006
国立国会図書館

こゝ我君の御さしゆるし深かり
さまし申へ此おもんをいよ〳〵
御いとりしうすうんん（三十詞）実々
ゆかやことなるいはひなる
身の霧乃ぎゆもあらぬたまの
あるとゝ我こゝ我まゝ所ふ事
御あさけふは似たまはどふ（下カル）ふ

ゆらさ所まさまとくさ
なるなるなり〳〵深俊里の風を
うらめしやまのゝ更乃恋楽の
なるゝ酒里我おもふ魂を人寸
（ヤキ上カルヒ）拠し我をへ兼ず なる袖を
恋我御里て喜ゆさ世（一詞）去なるゝ
御うゝ見乃物をこひたまん

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-007
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-008
国立国会図書館

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-009
国立国会図書館

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-010
国立国会図書館

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-011
国立国会図書館

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-012
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-013
国立国会図書館

国立国会図書館

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-014

国立国会図書館

[謡本] 楊貴妃 1冊 WA7- 099-015

国立国会図書館